

クララザール
じゅうろく音楽堂
特別企画

～ピアノ協奏曲を室内楽で聴く～ モーツァルト&ベートーヴェン

2018年 7月14日(土)

17:30 開場 18:00 開演

会場:クララザールじゅうろく音楽堂

50組100名さま
抽選によりご招待
(申込方法は下記をご参照ください)



6名の奏者でオーケストラとは一味違う「ピアノ協奏曲」の魅力をお聴きいただくこの企画。昨年もクララザールで2回の公演を行い、好評を博しました。今回はその第3弾。大垣出身、ドイツ、イタリアで研鑽を積み、昨年名古屋市芸術祭奨励賞を受賞したピアニスト五島史誉と、各務原市出身で東海地区の音楽シーンをリードするヴァイオリニスト平光真彌を中心としたクインテットが、モーツァルトの作品に加え、この度初めてベートーヴェンに挑戦します。

プログラム

モーツァルト:ディヴェルティメント ニ長調 K.136

モーツァルト(I.ラッハナー編):ピアノ協奏曲 第17番 ト長調 K.453

ベートーヴェン(V.ラッハナー編):ピアノ協奏曲 第4番 ト長調 Op.58

※曲目は変更となる場合があります。

申込方法

申込締切

当選発表

お問い合わせ先

5月下旬から、十六銀行ホームページ(<http://www.juroku.co.jp>)にて申込受付を開始いたします。

2018年6月25日(月)

当選通知の発送をもって代えさせていただきます(2018年6月30日(土)までに発送予定)。

公益財団法人 十六地域振興財団 クララザールじゅうろく音楽堂 事務局 TEL:058-266-2552

※就学前のお子さまのご同伴はご遠慮ください。

※お申込みに際し、ホームページにていただきました個人情報は、当イベント実施以外の目的で利用することはありません。

主催:公益財団法人 十六地域振興財団

Member Profile メンバープロフィール



五島 史誉 ピアノ

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、同大学器楽科卒業。2006年ドイツ・フォルクヴァンゲ音楽大学卒業。その後イタリア・イモラ音楽院フォルテピアノ科において研鑽を積む。

2006年、第4回カッシーナ・デ・ペッキ国際ピアノコンクール(伊)第2位受賞。フィリップ・トレビザン国際ピアノコンクール(伊)第2位受賞。コンクール受賞を機にイタリア、スロヴェニアなどの音楽祭に招かれ、3都市にてソロリサイタルを行う。

現在、ソロ・室内楽・伴奏ピアニストとして演奏活動を行っている他、後進の育成にも力を注いでいる。名古屋音楽大学、岐阜県立加納高等学校音楽科、岐阜聖徳学園短期大学部非常勤講師。

近年レコーディングにも力を入れており、「In der Nacht」(2015年)、「Appassionata」(2016年)をReal Ariaレーベルからリリースし、好評を博している。

2017年度名古屋市民芸術祭奨励賞受賞。

平光 真彌 ヴァイオリン

愛知県立芸術大学卒業。同大学大学院修了。中村桃子賞受賞。青山泰宏、大久保ナオミ、福本泰之、E.ダネル、服部芳子の各氏に師事。第11回日本クラシック音楽コンクール全国大会第3位。第1回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第1位。2012年、小淵沢室内楽セミナーにて最優秀カルテットとして「緑の風 音楽賞」及び講師特別賞受賞。2017年愛知県芸術文化選奨 文化新人賞。愛知室内オーケストラコンサートマスター。愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学非常勤講師。



山崎 えりか ヴァイオリン

桐朋女子高校音楽科を経て 桐朋学園大学音楽学部卒業後、スイス、ベルン芸術大学音楽科に進学、最高位を得て卒業。ベルン、バーゼルのオーケストラにおいて研修を積む。ドイツ、ライプチヒ音楽大学に進学、ライプチヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団のアカデミー生として研鑽、卒業後、契約団員になる。これまでに藤家桜子、福島紫、長谷川明美、久保田良作、久保良治、Barbara Doll、Peter Gerlach、Andreas Seidel 各氏に師事。現在東海地方を中心に活動する他、桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」非常勤講師。名古屋ドイツ音楽研究会会員。

新谷 歌 ヴィオラ

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。ヴァイオリンを村上直子、小谷公子、進藤義武の各氏に師事。第6回日本クラシック音楽コンクール入選。2012年第1回宗次ホール弦楽四重奏コンクールにおいて第1位、聴衆賞、オーナー賞を獲得。2012年小淵沢室内楽セミナーにて最優秀カルテットとして「緑の風音楽賞」及び講師特別賞を受賞。現在、音楽教室の講師としての教育と室内楽の演奏を中心に活動している。



高橋 弘治 チェロ

桐朋学園大学音楽学部卒業、ブリュッセル王立音楽院古楽器科修了。2001年から2007年まで「ラ・プティット・バンド」のメンバーとして演奏活動を行う。帰国後はモダン、古楽器の両方でソロ、オーケストラでの演奏のほか、2011年より古楽アンサンブル『ムジカ・レセルヴァータ』の中心メンバーとして活発な活動を展開。最近では東京・春・音楽祭ミュージアム・コンサート「ブラド美術館展」記念コンサートvol.2への出演、第2回たかまつ国際古楽祭ヘゲストとして出演しヨーロッパの古楽アンサンブル「イル・ガルデリーノ」と共演するなど活発な演奏活動を行う。現在、桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」名古屋教室講師。

酒井 敬彰 コントラバス

2008年、愛知県立芸術大学音楽学部を卒業。2011年同大学研究生を修了。コントラバスを、奥田一夫、星秀樹、渡邊彰考、渡辺玲雄各氏に師事。指揮法を外山雄三、栗田博文両氏に指導を受ける。これまでにセントラル愛知交響楽団、愛知県立芸術大学ウインドオーケストラなどを指揮。現在、蒲郡フィルハーモニー管弦楽団トレーナー、岩倉市ジュニアオーケストラ指導者、オーケストラクオレ指揮者としても活動している。

